

**中国地方整備局総合評価審査委員会 広島県第一部会 (第6回)
開催結果の概要**

1. 日時：平成27年9月30日(水) 14:00～16:00

2. 場所：太田川河川事務所 3階会議室

3. 出席者

部会長：中山 隆弘【広島工業大学 名誉教授】

委員：河合 研至【広島大学大学院工学研究院 教授】

委員：山田 昌徳【広島商工会議所 産業・地域振興部長】

発注者：三次河川国道事務所、太田川河川事務所、土師ダム管理所、弥栄ダム管理所、
温井ダム管理所、中国技術事務所

4. 議事次第：

- ・ 審査対象案件(工事)の全体説明
- ・ 審査対象案件(工事)の個別審査
- ・ 審査対象案件(業務)の全体説明
- ・ 審査対象案件(業務)の個別審査
- ・ 落札者決定時の意見聴取に関する報告

5. 審査概要： ※対象案件は別添、総合評価審査部会資料(抜粋)のとおり

(1) 審査対象案件(工事)の全体説明

審査対象工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式) 全 12件

< 審査工事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告前審査)・・・ 3件

総合評価方式【技術提案評価型】内訳

工種	審査件数
計	0件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	2件
維持修繕	1件
計	3件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
計	0件

2) 技術提案の審査(入札前審査)・・・ 9件

総合評価方式【技術提案評価型(S型)】内訳

工種	審査件数
	0件
計	0件

総合評価方式【施工能力評価型】内訳

工種	審査件数
一般土木	3件
造園	1件
建築	1件
PC	1件
維持修繕	1件
機械設備	1件
受変電設備	1件
計	9件

総合評価方式【チャレンジ型】内訳

工種	審査件数
計	0件

(2) 審査対象案件(業務)の全体説明

審査対象業務件数・・・ 全 7件

< 審査業務事件数の内訳 >

1) 評価項目・加算点の審査(公告・公示前審査)・・・ 4件

発注契約方式		業務種別	審査件数
標準 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
		補償関係 コンサルタント業務	1件
計			4件

1) 評価項目・加算点の審査(特定・入札前通知前審査)・・・ 3件

発注契約方式		業務種別	審査件数
簡易公募型 プロポーザル方式	総合評価型	土木関係建設 コンサルタント業務	1件
簡易公募型競争入札 ・総合評価落札方式	簡易型	土木関係建設 コンサルタント業務	2件
計			3件

(3) 落札者決定時の意見聴取に関する報告

報告工事件数・・・ 一般競争入札(総合評価方式) 全 11件 (H27.7.31～H27.9.4開札分)

・ 技術提案評価型 …… 1件

・ 施工能力評価型 …… 10件

報告業務件数・・・ (総合評価落札方式) 全 10件 (H27.7.24～H27.8.18開札分)

6. 審議における主な意見・質問

別紙、審議における主な意見・質問のとおり

(第6回) 審議における主な意見・質問

工事審査

○全体

- ・チャレンジ型について質問有り。
- チャレンジ型の試行の背景と加算点の配点について説明
- ・参加者の無かったチャレンジ型の今後の発注方針について質問あり。
- 同工事について、現在手続き中の発注方式とその理由について説明。

重点審査（工事）

○備北丘陵公園施設修繕工事

- ・花の展望台改修の今後の工事の発注予定、発注標準及び責任分界について質問有り。
- それぞれについて説明。
- ・施工計画中の休工日の記載内容について質問有り。
- 施工計画中の休工日について説明。

○太田川放水路緊急河川敷道路整備工事

- ・参加者が1社しかなかった理由について、工期、技術者の確保、複数のPC橋梁の一件発注及び施工箇所が点在する場合の積算方法との関係について質問有り。
- それぞれについて説明。
- ・企業の表彰の加算点対象年度について質問有り。
- 企業の表彰の加算点対象年度と審査基準日について説明。

業務審査

○全体

- ・公示前の標準プロポーザル方式1件及び簡易公募型競争入札 総合評価落札方式（簡易型）1件の個別業務の内容について質問。
- それぞれの業務の内容について説明。

重点審査（業務）

○温井ダム耐震性能照査検討業務

- ・前回(平成20年度)実施した耐震性能照査検討業務について質問有り。
- 前回の耐震性能照査検討業務の対象と今回との相違について説明。
- ・解析の再委託と対策の再照査について質問有り。
- 今回の業務の再委託の範囲と対策における再照査の必要性について説明。

※本部会で頂いたご意見ご質問は、今後の総合評価実施での参考とします。

総合評価審査委員会資料（抜粋）

平成 2 7 年度 広島県第一部会（第 6 回）

審査対象工事一覧表

平成 2 7 年 9 月 3 0 日

◆公告前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重点審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	公告時期(月)	入札方式	評価区分	施工体制確認型	施工計画		加算点の合計	① 施工体制を除く全て	企業の施工実績						技能者の従事計画	企業の技術力	施工能力	現場担当技術者	地元企業活用促進型	地域精進度・地域貢献度	企業の能力等計	配置予定技術者の能力					技術者の能力等計	備考				
												参加資格				企業の実績						ア)	ア)	ア)	ア)	ア)	ア)		イ)										
												ア)	イ)			ア)	イ)	ウ)	エ)	オ)	ア)	ア)	ア)	ア)	ア)	イ)	ア)		イ)	ア)	イ)	ウ)	エ)			オ)			
	1	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防 広島西部山系小方1号砂防堰堤工事	砂防堰堤 N=1基 砂防土工 1式(掘削 V=約300m3、盛土 V=約140m3) 法面工 1式(植生シート A=約50m2、連続繊維補強土 A=約200m2) Co堰堤工 1式(砂防堰堤 1基、L=45.0m、H=8.5m、コンクリート V=約1,500m3、垂直壁工、側壁工、水叩工) 砂防堰堤付属物設置工 1式(防止柵工、階段工等) 流路工 砂防土工 1式(掘削 V=約600m3、盛土 V=約20m3) 流路護岸工 1式(コンクリートブロック積 A=約130m2) 床固工 2基(床固工、垂直壁工、側壁工、水叩工) 流路付属物設置工 1式(階段工、防止柵工) 道路改良 道路土工 1式(掘削 V=約600m3、盛土 V=約300m3) 法面工 1式(植生工 A=約400m2、連続繊維補強土 A=約30m2) 排水工 1式(側溝工 L=約140m、集水枳N=7箇所) 舗装工 1式(コンクリート舗装 A=約600m2) 防護柵工 1式(ガードレール L=約70m、転落防止柵)	現場に隣接して民家が存在するため、騒音及び振動対策に留意する事が重要である。	10	一般競争	I型	○																												
	2	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防 広島西部山系上温品11号砂防堰堤工事	砂防堰堤 1基 砂防土工 1式(掘削 V=約1,900m3、盛土 V=約200m3) 法面工 1式(植生工 A=約700m2) Co堰堤工 1式(砂防堰堤 1基、L=61.0m、H=9.5m、コンクリート V=約2,300m3、垂直壁工、側壁工、水叩工) 砂防堰堤付属物設置工 1式 管理用階段工 1式 擁壁工 1式 仮設工 1式 道路改良1式 道路土工 1式(掘削 V=約1,500m3、盛土 V=約800m3) 舗装工 A=約800m2 排水構造物工 1式 擁壁工 1式 ブロック積み工 A=約200m2 防護柵工 1式	本工事現場は高校の後背部の山地に位置しており、高校と近接していることから環境への配慮が必要となる。	10	一般競争	I型	○																												
	3	土師ダム管理所	維持修繕	-	河川 土師ダム貯水池伐木外工事	伐木除根工 A=18,000m2 除草工 A=6,000m2 運搬処理工 1式	-	10	一般競争	II型	○	-																											

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容 やサイト特性をわかりやすく記載すること)	評価型区分	加 点									技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数 (欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数		評価点			備考			
										① 施工体制	② 企業の 施工実績	③ 登録基幹 技能者又は 建設マスター	④ 企業の 技術力(有効な 新技術の活用)	⑤ 施工能力 (情報化施工の 活用)	⑥ 現場担当 技術者(現場 担当配置計画)	⑦ 地元企業 活用促進型	⑧ 地域精進 度・地域 貢献度	⑨ 配置予定 技術者の 能力				合計	技術提案不可社数	施工計画不可社数	平均点	最高点		最低点		
																													競争参加資格不可社数	平均点
	1	太田川河川事務所	一般土木	C	河川	天満川舟入町地区高潮堤防工事	工事延長 L=300m 築堤 盛土工 V=1,000m ³ 法覆護岸 A=1,460m ² 捨石工 A=2,480m ³ 沈下抑止床版工 N=10枚 付帯工 1式 構造物取り壊し工 V=700m ³ 仮締切矢板 L=288m	市内派川天満川の高潮堤防工事であり、背後には近接して人家が存在しており騒音・振動への配慮が求められる。	I型	30	14	1					5	20	70.0											
	2	太田川河川事務所	一般土木	C	河川	小瀬川木野地区外道路改良工事	施工延長 L=350m 河川土工 1式(盛土工V=約300m ³) 道路土工 1式(盛土工V=約2,300m ³) 法覆護岸工 1式(A=約200m ²) 舗装工 1式(A=約4,600m ²) 法面工 1式 排水構造物工 1式 構造物撤去工 1式 照明設備工 1式	河川改修に伴う主要地方道岩国大竹線の改良工事で堤防拡幅等を施工するものであるが施工箇所近傍に住宅地があり騒音・振動への配慮が求められる。	I型	30	14	1	1				4	20	70.0											
	3	太田川河川事務所	一般土木	C	砂防	広島西部山系原1号管理用道路工事	管理用道路 L=約140m 道路土工 1式(掘削 V=約2,300m ³ 、盛土 V=約1,100m ³) 法面工 1式(植生工 A=約600m ²) 排水工 1式(側溝 L=約300m、集水枡6箇所) 擁壁工 1式(ブロック積 A=約160m ²) 安全施設工 1式(ガードレール L=約90m) 仮設工 1式	本工事は掘削を主体とした砂防の管理用道路の施工を行う工事であり、掘削の適切な施工を確保するための十分な配慮が必要である。	I型	30	14	1	1				4	20	70.0											
◎	4	三次河川国道事務所	造園	A	公園	備北丘陵公園施設修繕工事	湖畔レストハウスデッキ修繕 インタロッキング舗装 A=152m ² 階段(H=600) L=13m テーブル設置 N=2基 公園施設撤去 N=1式 花の展望台改修 地盤改良(H=1.0m以下) A=425m ² 1号基礎(W=1.8L=1.8H=0.65) N=12基 2号基礎(W=2.9L=2.9H=0.70) N=1基 3号基礎(W=1.4L=1.4H=0.60) N=12基 4号基礎(W=1.4L=1.4H=0.3) N=8基 展望台撤去 N=1式	公園利用者がいる中での作業となるため、公園利用者の安全対策への配慮が重要である。	I型	30	14	1				5	20	70.0												
	5	三次河川国道事務所	建築	C	道路	尾道・松江自動車道三良坂除雪基地新築工事	除雪基地 構造階数：鉄骨造平屋建て 新築1棟 建物規模：延べ面積 840.70m ² 屋外排水設備 新設一式 舗装：アスファルト舗装 改設一式 電気設備 新設一式 機械設備 新設一式	—	II型	30	14	1				5	20	70.0												

◆入札前の審査【施工能力評価型】対象工事一覧

※下表において、◎は重要審査工事を示す

総合評価審査委員会重点審査工事	No.	事務所名	工事種別	ランク	区分	工事名	工事概要	工事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容 やサイト特性をわかりやすく記載すること)	評価型区分	加 点									技術提案、施工計画 【求めた技術提案】	技術資料提出者数	入札参加資格者数 (欠格者を除く数)	競争参加資格不可社数		評価点			備考	
										① 施工体制	② 企業の 施工実績	③ 登録基幹 技能者又は 建設マスター	④ 企業の技術力 (有効な新技術の 活用)	⑤ 施工能力 (情報化施工の 活用)	⑥ 現場担当技術者 (現場担当配置計画)	⑦ 地元企業 活用促進型	⑧ 地域精進度・ 地域貢献度	⑨ 配置予定 技術者の能力				合計	競争参加 資格不可社数	施工計画 不可社数	平均点	最高点		最低点
◎	6	太田川河川事務所	PC	-	河川	太田川放水路緊急河川敷道路整備工事	工事箇所 N=3箇所 (八幡川放水渠、山本川、新安川排水樋門) PC橋工上部 N=2基 (新安川、八幡川) 新安川: 橋長L=14.2m (プレテンション中空床板橋) 八幡川: 橋長L=10.6m (プレテンション中空床板橋) 舗装工 A=1,300m ² 道路付属物工 1式 護岸基礎工 L=25m 法覆護岸工 A=90m ² 矢板護岸工 1式 根固め工 V=900m ³ 、 地盤改良工 1式 仮設工 1式	施工箇所近隣の高水敷利用者に対する安全への配慮が求められる。	I型	30	14	1					5	20	70.0									
	7	三次河川国道事務所	維持修繕	-	河川	灰塚ダム貯水池周辺維持工事	緊急時対応工 1式 水面清掃工 20日 伐木除根工 A=1,000m ² 管理用施設修繕工 1式 周辺施設整備工 1式	-	II型	30	15					5	20	70.0										
	8	三次河川国道事務所	機械設備	-	河川	江の川瀬谷救急排水機場整備工事	ポンプユニット分解整備 N=2台	-	II型	30	14	1				5	20	70.0										
	9	太田川河川事務所	受変電設備	-	河川	矢口川排水機場発電設備工事	自家発電機 (電動機電源用): 2台 自家発電機 (系統機器他電源用): 1台 地下燃料タンク: 1基 燃料小出槽: 1基 引込計器盤: 1面 動力受電盤: 1面 電灯受電盤: 1面 直流電源盤: 1面 屋外照明: 1式 配管配線: 1式 据付調整: 1式	作業ヤードが狭く、重量物搬入の際に、既設の機器・構造物等に損傷を与えないことが重要である。	I型	30	19	1					20	70.0										
																計												

平成27年度 広島県第一部会（第6回）

審査対象業務一覧表

平成27年9月30日

◇【公募型／簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式】 参加表明書／技術提案書の評価一覧表 (入札前審査)

NO	事務所名	業務名	業務種別	業務概要 (履行場所、目的、内容)	公示時期 (月)	評価テーマ		評価割合	参加表明書の評価 (公募型・簡易公募型の場合)			技術提案書の評価					備考 (ページ・番号)
						評価テーマ①	評価テーマ②		参加表明者数	要件を満たしていない者等	事由	技術提案書の提出者数	技術提案提出者数	評価ウェイト			
														満点	平均	最高	

◇簡易公募型競争入札(総合評価落札)方式 簡易型

※中段:最高・最低得点者の技術提案得点を示す。
※下段:技術提案の最高・最低得点を示す。

1	土師ダム管理所	土師ダム定期検査報告書作成業務	土木関係建設コンサルタント業務	土師ダム定期検査に必要となる、各種データの整理及び報告書の作成を行う。	7	-	-	1:1										
2	弥栄ダム管理所	弥栄ダム定期検査報告書作成業務	土木関係建設コンサルタント業務	弥栄ダム定期検査のために、各種データの整理及び報告書の作成を行う。	7	-	-	1:1										